

令和5年10月12日

(一財) 3.11 伝承ロード推進機構

令和5年度「防災・伝承セミナーin青森」の開催について

(一財)3.11 伝承ロード推進機構は、東日本大震災の被災地にある震災伝承施設のネットワークを推進し、地域の防災力の向上や交流促進を目的として「3.11 伝承ロード」活動を行っています。その活動の一環として、「防災・伝承セミナーin青森」を行います。

【会場及びWEBセミナー】

防災・伝承セミナーin青森

1. 日時：令和5年10月26日（木）13:30～15:30
2. 場所：八戸市公民館（八戸市公会堂文化ホール）
八戸市内丸一丁目1-1
3. 開催概要
 - 1) 開会のあいさつ 宮下 宗一郎 氏（青森県知事）
 - 2) 基調講演 片岡 俊一 氏（弘前大学 教授）
テーマ：「災害を100年後に伝える」
 - 3) パネルディスカッション
テーマ：「震災伝承と観光」について
～震災伝承施設に求められる新たな役割と震災伝承の活性化について～
コーディネーター
三重野 真代 氏（東京大学公共政策大学院特任准教授）
パネリスト 熊谷 雄一 氏（八戸市長）
前澤 時廣 氏（八戸市みなと体験学習館館長）
町田 直子 氏（ACプロモート代表取締役）
原田 吉信 氏（3.11 伝承ロード推進機構業務執行理事）
アドバイザー 片岡 俊一 氏（弘前大学 教授）
4. 申込方法 申し込み専用フォーム
(一財) 3.11 伝承ロード推進機構 HP <https://www.311densho.or.jp>
「防災・伝承セミナーin青森」のバナーから申込をお願いします。
5. 定員 200名（会場）、300名（オンライン）
6. 主催 (一財) 3.11 伝承ロード推進機構
共催 青森県・八戸市

〈発表記者會〉

青森県政記者会、八戸市記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 佐藤 勝也

TEL：022-393-4261

教訓が、いのちを救う。

3.11
DENSHO
ROAD

令和5年度

防災・伝承セミナーin青森

震災伝承と観光について

震災伝承施設に求められる役割と
震災伝承の活性化について

会場および WEBセミナー

- 会場** 八戸市公民館（八戸市公会堂文化ホール）
- WEB** オンライン配信あり ※YouTubeライブ配信
- 定員** 200名（会場）、300名（オンライン）
※定員になり次第締め切ります
- 締切** 令和5年10月18日（水）
※10月19日（木）聴講用URLを送信します

開催日

10/26 木

13:30~15:30

参加無料

挨拶

宮下 宗一郎 氏（青森県知事）
片岡 俊一 氏（弘前大学教授）

基調講演

「災害を100年後に伝える」
「震災伝承と観光」について

パネルディスカッション

～震災伝承施設に求められる役割と震災伝承の活性化について～

- 【コーディネーター】 三重野 真代 氏（東京大学公共政策大学院 特任准教授）
- 【パネリスト】 熊谷 雄一 氏（八戸市長）
前澤 時廣 氏（八戸市みなと体験学習館館長）
町田 直子 氏（ACプロモート代表取締役）
原田 吉信 氏（3.11伝承ロード推進機構業務執行理事）
- 【アドバイザー】 片岡 俊一 氏（弘前大学教授）

継続教育：（一社）建設コンサルタンツ協会CPDプログラム（CPD単位1.83）

※対象 会場及びYoutubeライブ聴講者のみ

【主催】 一般財団法人3.11伝承ロード推進機構

【共催】 青森県・八戸市

【後援】 国土交通省東北地方整備局・（一社）青森県建設業協会・（一社）日本建設業連合会東北支部・
（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部・（一社）東北地域づくり協会

プログラム

| | |
|-------|---|
| 13:30 | 開会あいさつ 青森県知事 宮下 宗一郎 氏 |
| 13:35 | 《基調講演》 片岡 俊一 氏 テーマ「災害を100年後に伝える」 |
| 14:20 | 休憩 |
| 14:30 | パネルディスカッション テーマ 「震災伝承と観光」について ～震災伝承施設に求められる役割と震災伝承の活性化について～ コーディネーター 東京大学公共政策大学院 特任准教授 三重野 真代 氏 パネリスト 八戸市長 熊谷 雄一 氏 八戸市みなと体験学習館館長 前澤 時廣 氏 (株)ACプロモート代表取締役 町田 直子 氏 (一財)3.11伝承ロード推進機構業務執行理事 原田 吉信 氏 アドバイザー 弘前大学 教授 片岡 俊一 氏 |
| 15:30 | 閉会 |

◆基調講演/アドバイザー◆

弘前大学 教授
 かたおか しゅんいち
 片岡 俊一 氏

埼玉大学工学部卒。東京工業大学大学院修了。専門は地震工学。地震動予測・地盤構造が地震動に与える影響が研究対象。このほか、構造物の健全性評価（構造ヘルスマonitoring）や地震災害軽減対策も研究対象。



◆コーディネーター◆



東京大学公共政策大学院
 交通・観光政策研究ユニット
 特任准教授 三重野 真代 (みえの まよ) 氏
 京都大学経済学部卒。2003年国土交通省入省。京都市産業観光局環境MICE推進室MICE戦略推進担当部長、総合政策局環境政策課長補佐、復興庁企画官を経て、2021年より現職。

基調講演

災害を100年後に伝える

パネルディスカッション

「震災伝承と観光」について

～震災伝承施設に求められる役割と震災伝承の活性化について～

◆パネリスト◆

八戸市長
 熊谷 雄一 (くまがい ゆういち) 氏

八戸市出身。日本大学法学部卒。
 平成13年10月～平成15年4月 八戸市議会議員。
 平成15年4月～令和3年10月 青森県議会議員。
 平成23年5月～平成27年4月 青森県議会 東日本大震災対策特別委員会委員長。
 平成27年5月～平成29年3月 青森県議会 議会運営委員会委員長。
 平成29年3月～平成31年4月 青森県議会議員。
 令和3年11月17日 八戸市長に就任。



八戸市みなと体験学習館 館長
 前澤 時廣 (まえさわ としひろ) 氏

八戸市出身。元八戸市議会議員。議員在任中東日本大震災が発生。被災者の支援、被害の復旧復興へ尽力。創造的復興に向けた種々提案、提言を実施。令和元年7月より「八戸市みなと体験学習館」館長。チリ地震津波の被災を原点に忘れ去られている「津波てんでに」を復活させ、災害時の心構えや被害の実情と教訓を伝承させている。



ACプロモート 代表取締役
 町田 直子 (まちだ なおこ) 氏

大阪出身。米国で国際マーケティングと広告を学ぶ。大手旅行社入社、結婚後八戸に。NPO法人と株式会社の組織で、地域ブランディング戦略による地域プロデュースを展開。震災後の復興で自然環境の保全と活用を進め、観光という手段で地域の活性化を目指す。



3.11伝承ロード推進機構
 業務執行理事
 原田 吉信 (はらだ よしのぶ) 氏

元国土交通省職員。技術系職員として国道や高速道路の調査設計施工に長く携わる一方、防災関係の業務にも携わる。東日本大震災では、被災自治体の民生支援を担当。震災伝承施設の登録制度の導入にも携わる。令和元年8月より財団勤務。令和4年7月より現職。



【申し込み・お問い合わせ先】

教訓が、いのちを教える。



一般財団法人3.11伝承ロード推進機構
 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤスビル3F
 TEL:022-393-4261 TAX:022-393-4271

申し込み：ホームページ申し込みフォームより
<https://www.311densho.or.jp>



3.11伝承ロード推進機構
 ホームページ